

マネジメント情報

事業活動との関わり

不二製油グループでは、情報セキュリティリスクを経営に直結するリスクと捉え、そのマネジメント強化に取り組んでいます。事業活動においてITの利用が浸透しデジタルデータがさらに重要となる中で、従業員・お取引先・サプライチェーンといったさまざまなステークホルダーに対し、外部脅威対策や情報保護を徹底することで、事業を継続するという社会的責務を果たし、持続的な企業価値の向上を図ります。

考え方

情報システムを取り巻くさまざまな脅威に対し、情報資産の機密性・完全性・可用性を確保・維持するためにセキュリティレベルの向上に取り組んでいます。不二製油グループの方針として、情報管理規程および情報セキュリティ規程を策定し、規程の周知徹底に向けた従業員教育を継続して行っています。技術的には、外部からの不正アクセスを防御する仕組みやコンピュータウイルスを防御する仕組みなど、多層的な対策を講じています。今後も、情報セキュリティレベルの検証・確認・向上を継続してまいります。

推進体制

情報セキュリティマネジメントについては、最高財務責任者（CFO）の管掌のもとで取り組みを推進しています。同管掌役員のもと、情報管理統括責任者およびCSIRT（Computer Security Incident Response Team）を設置しています。CSIRTが各グループ会社に対して情報管理責任者および情報セキュリティ管理者を指名するとともに、外部の専門家の助言を得ながら、計画的に全グループ会社の情報セキュリティ水準向上を図っています。

また、ESGマテリアリティ^{※1}の一つとして、取締役会の諮問機関であるサステナビリティ委員会^{※2}において進捗や成果を確認しています。

※1 ESGマテリアリティの詳細については、以下のURLをご参照ください。

＞ <https://www.fujioilholdings.com/sustainability/materiality/>

※2 サステナビリティ委員会の詳細については、以下のURLをご参照ください。

＞ https://www.fujioilholdings.com/sustainability/sustainability_management/

目標・実績

○：目標に対して90%以上達成、△：目標に対して60%以上達成、×：60%未満

2021年度目標	2021年度実績	自己評価
リスクトレンドを反映した「セキュリティ内部監査」の継続と監査対象システムのIT部門管轄外までの拡大	<ul style="list-style-type: none"> テレワーク実施の拡大やサプライチェーンセキュリティリスクといった新たな脅威に対応するための監査項目を追加し、国内外のグループ会社13社に対して計画通り内部監査を実施 社内のセキュリティリスク意識向上により、重篤なセキュリティインシデントの発生なし 	○

考察

COBITレベル4では、ITセキュリティを担保する活動の実施を証明すること、情報資産保護およびITセキュリティ確保の遵守状況が測定できることの2点に加え、これらの改善が必要な場合に対処できる状態であることが求められています。これらの要件への対応を目的に導入したセキュリティ内部監査では、2020年度から対象のシステムを拡大し、2020年度監査実施のグループ会社8社は2021年度に改善状況確認の自己点検を実施、2021年度はグループ会社13社で監査を実施しました。これにより情報セキュリティマネジメントのPDCAプロセスが確実

なものとなりました。

監査結果の要改善項目に対しては、CSIRT支援のもとグループ会社で対策を立案し、各社の情報管理責任者の承認を受けた上で改善活動を推進しています。

Next Step

サイバー脅威は常に変容しており、不二製油グループとして最新のセキュリティリスク動向に追随するために、以下の2022年度目標に取り組んでまいります。

- ・ リスクトレンドを反映した、グループポリシー「情報セキュリティ規程」の見直しと更改

具体的な取り組み

教育

グループ会社の従業者を対象に、2018年度よりeラーニングを中心としたITセキュリティ意識づけ教育を実施しています。2021年度の受講率は93.5%※で、今後100%を目指して教育内容の充実・受講の促進に努めます。

※ 対象者：会社貸与のメールアドレスを持ち、通常業務でPCを使用する従業員。

セキュリティ内部監査

グループ会社におけるセキュリティ要件への遵守状況を、明示的な証拠とともに把握し、是正のためのPDCAサイクルを構築するために、2020年度よりセキュリティ内部監査を実施しています。2022年度はグループポリシーの更新内容を反映し、生産設備セキュリティやサプライチェーンセキュリティ保全にも着目した内容で、内部監査・自己点検を継続していきます。